

みんなの力でつくり上げた感動の卒業式

15日の卒業証書授与式は、練習の成果が見事に結実した心のこもった式になり、多くの方の涙を誘いました。証書授与での6年生の返事と決意表明にその場にいる全ての者が聞き入り、心の中でがんばってとエールを送っていました。それを聞く在校生はいつか自分もあの場に立ち決意を言う日が来るのだから、今しっかり目に焼き付けておこうと、自分事として聞いているように見えました。

告示の中で礼儀の大切さということが言われましたが、礼儀を尽くすことは人を大切にすることになると思います。失われつつあることに危機感をもち、子ども達にしっかりと伝えていきたいと改めて感じました。本校は教師への親和性が高く、気軽に話ができる関係にあります、「親しき中にも礼儀あり」が自然と身に付いており、更に洗練された礼儀を身に付けて欲しいと思います。

お別れの言葉では、急遽言葉を任された子ども達もいましたが、見事に代役を果たしていました。どの子も自分の出番になるとさっと立ち、体育館中に声を響かせ、言葉を送りました。最後という気持ちからでしょう、目線を上げ高らかに歌い上げられた式歌はどれも心を打ちました。

1時間近くでしたが、体育館に入ってから退場まで私語もなく、足音もできるだけ立てないよう静かに移動する在校生。たった2週間でぐんとレベルを上げています。6年生から受け継いだ「声と姿」が体现できたことは大きな自信につながったと思います。この日の姿は、西部小が目指した「身物心」の全てが整った状態であり、皆でレベルを上げていったことに価値があると思います。

いよいよ、5年生が今日から最上級生として、学校を引っ張っていきます。もうその準備は十分にできています！どうぞ、その姿を来年度も見届けてください！！



地域の方にも見守りいただきました

4年ぶりの通常開催となった今年の卒業式。福祉事務所長八谷様を始め、20名を超える皆様にご臨席を賜りました。どの方も「久々でしたがやっぱり良かったです」「厳かでよい式でしたね」「感動しました！」とロク々にお褒めの言葉をくださいました。メリハリの良さも言われました。「式典で育てる」という神埼市の伝統を感じられる卒業式だったと思います。

来月12日(金)には入学式があります。ご案内を早急にお送りしますので、ご多用中とは存じますがご来校くださり門出を共に祝えたらと願っております。



保護者代表の挨拶をされた下西様。様々なエピソードを織り交ぜてのご挨拶にその時々様子と共にその時の感動が思い起こされ、涙が出てしまいました。子ども達とのかけがえのない思い出は、時が過ぎても形を変え、力をくれます。保護者の皆様が、子ども達の気持ちを受け止め、背中を押してくださったことにこの場を借りてお礼申し上げます。



前日の準備が見事でした！

毎年、この準備の時間が楽しみです。それは、5年生の子ども達が、自分達が場を整えて成功に導くという気で満ちているからです。

今年の5年生は、待ち方から既に気持ちがそろっていました。5分前に体育館に入ると、既に全員が無言で端座しており、職員がそろいのを待っていたのでした。

出張から帰り、様子を聞くと子ども達の動きに感動しましたとのこと、さすがだと感心しました。

この頑張りがあったからこそその当日の成功だったと思います☆多
5年生の皆さん、ありがとう！！



お花をご持参くださりありがとうございました！卒業式に飾らせていただきました。

3・4年生が負けじと追いつく

5年生の意欲に負けず劣らず頑張った3・4年生。最初は隣の5年生に圧倒されていた3年生が日ごとにそろっていくことに感心しました。4年生は職員席から離れているのに声ははっきりと聞こえてきて、日頃からの頑張りを知ることができました。上級生としての育ちを卒業式の練習を通して実感しました。

小学校時代に盤石な土台を

今号で50号。密かに狙っていた年間目標を達成しました☆多 22日は最終号として最後の学校だよりを出させていただきますと思っています。ご家庭の皆様には少々苦言を呈してきましたが、お許しください。最後に何度も書いてきたことをお伝えさせていただきます。それは、小学生の時期にしか出来ないことであり、この時期を逃すと難しいことでもあるからです。

一つ目は「一生を左右する**良好な生活習慣の確立**」です。幸いに、本校の子ども達は朝が早いです。8時までには登校して朝の準備を終え、朝読書に取りかかります。この流れに乗ることは、知らず知らずのうちに学習できる状態に身体を切り換えてくれています。高校生になるまで続けて欲しいです。

また、給食を通して偏食の改善がなされています。身体にとって必要な栄養素が満ちている状況は、健やかな体づくりにつながるだけでなく、心の安定ももたらしてくれます。

そして、二つ目は「将来のために身に付けておきたい**良好な学習習慣の獲得**」です。本校の課題は学力向上であり、ここ数年改善傾向にあります。全クラスが「かつおタイム」や家庭学習の実行、それに加えスキルタイムや西部っ子ニュース等の学習の素地となる活動を行い、力をつけていっています。是非続けて欲しい活動です。

しかしながら、課題もあります。それは土日の学習時間が少ないことです。文武両道を目指し、どんな状況でも学習ができる力は小学校時代につけておかないとなかなか難しいことだと思います。

どうぞ、今後もこの二つのことは心に留められ、家庭と学校とが連携して子ども達を伸ばしていけますことを心から願っています。

.....
*お薦めです →「本を読むだけで脳は若返る」川島隆太＜PHP新書＞

先日、ふと本屋で目に入った本でした。短い章で内容をコンパクトにまとめられており、読みやすくなっています。読書、音読、作文など、本校での取組が脳の活性化に役立っていることを実感いたしました。また、スマホの危険性についてもデータを基に紹介されています。ご家庭でもご一読いただき、使用法について再考していただければ幸いです。